

科目名		建築施工Ⅲ				
担当教員		木原 隆明		実務授業の有無	○	
対象学科		一級建築士専攻科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数		時間数	80
授業概要、目的、授業の進め方		建築の施工は、建築の技術者としての基本的な理論を理解する必要があることと、2級建築士の学科試験に合格する為の知識として、規定値を暗記する必要があるため、この2点に重点を置き講義をします。特に施工は経験工学と言われる程、実際の現場や作業の流れを視覚から理解をしないと難しい面があるので、施工写真や、図を見せながら、講義をします。また数値の暗記は語呂などを声に出させ、また、ノートに書くことで聴覚と手を動かすことで脳を刺激して記憶の定着を図ります。				
学習目標 (到達目標)		二級建築士学科試験「建築施工」において、20点(25点中)以上の取得を目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		2級建築士学科新体系テキスト【施工】、2級建築士学科新体系問題集【施工】				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	第1章 施工計画 第2章 工事現場管理 第3章 地盤調査・測量			達成目標：理解度確認テスト(問001-010)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問011-032)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問033-039)の正解率8割以上		
2	第4章 仮設工事 第5章 土工事・基礎事業工事 第6章 鉄筋工事			達成目標：理解度確認テスト(問040-049)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問050-059)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問060-073)の正解率8割以上		
3	第7章 型枠工事 第8章 コンクリート工事 第9章 鉄骨工事			達成目標：理解度確認テスト(問074-082)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問083-100)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問101-118)の正解率8割以上		
4	第10章 木工事 第11章 防水・シーリング・屋根工事 第12章 左官・タイル・張り石工事			達成目標：理解度確認テスト(問119-142)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問143-152)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問153-164)の正解率8割以上		
5	第13章 建具・ガラス工事 第14章 内装・断熱工事 第15章 塗装・吹付け工事			達成目標：理解度確認テスト(問165-174)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問175-176)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問177-186)の正解率8割以上		
6	第16章 外装工事 第17章 設備工事 第18章 改修工事			達成目標：理解度確認テスト(問187-196)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問197-206)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問207-214)の正解率8割以上		
7	各種工事融合問題 第19章 工事請負契約約款 第20章 積算			達成目標：理解度確認テスト(問215-230)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問231-240)の正解率8割以上 理解度確認テスト(問241-250)の正解率8割以上		
8	過去問題2巡目 模擬テスト			達成目標：正解率80%をめざし、未達の生徒には補習などで個別指導		
9	その他			学習方法：No.1～No.7(第1章から第20章)に共通 予習－講義受講－理解度確認テスト－復習のサイクルで記憶の定着化を図る。		
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
平常点	課題	模擬試験	小テスト	施工の試験は比較的、過去問の出題割合が多いので、過去問での何でそうなるのかの理論、理屈を理解してから、その規定値を暗記すれば、必ず高得点源になります。		
%	%	90%	10%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		現場設計・施工管理業務経歴48年				